

## 数理・データサイエンス・A I 教育プログラム認定制度（応用基礎レベル） 【MDASH -Advanced Literacy】申請要領

数理・データサイエンス・A I 教育プログラム認定制度（応用基礎レベル）の申請に当たって、1～4の事項を確認のうえ、申請受付期間内に必要書類等を提出してください。

### 1. 必要書類及びファイル形式等

#### （1）応用基礎レベルの認定に申請する場合

すべての申請様式及び参考資料について、（ ）内指定の形式の電子媒体にて提出してください。

（紙媒体の提出・郵送は必要ありません。また、申請書の提出に当たっては、機関として提出することを前提とし、提出に係る添書（かがみ文）及び当該文書への押印は不要です。）

- ①申請様式（Excel 形式・様式1～様式5）
- ②令和3年度のシラバス等 ※1（PDF 形式）
- ③令和3年度の「認定教育プログラム」が全学部等又は学部・学科に開講されていることがわかる資料 ※2（PDF 形式）
- ④プログラムを改善・進化させるための体制（委員会・組織等）の設置規則等 ※3（PDF 形式）
- ⑤自己点検・評価を行う体制（委員会・組織等）の設置規則等 ※4（PDF 形式）
- ⑥取組概要 ※5（PowerPoint 形式 1ページ）
- ⑦その他補足資料 ※6（PowerPoint 形式 2ページ以内）
- ⑧①～⑦一式 ※7（PDF 形式）

※1 申請するプログラムにおいて、構成する授業科目の内容がわかる資料を提出してください。

様式2に記載している科目順に並べ、一つのPDFファイルにして提出してください。

プログラムを構成する科目において単位互換等を実施している場合、協定書等を該当の科目の後に添付して提出してください。

※2 全学部等又は学部・学科において、プログラムを構成している授業科目が設置されていることがわかる資料を提出してください。

※3 プログラムを改善・進化させるための体制（委員会・組織等）を設置していることがわかる資料（設置規則等）を提出してください。（様式自由）

※4 自己点検・評価を行う体制（委員会・組織等）を設置していることがわかる資料（設置規則等）を提出してください。（様式自由）

※5 申請する教育プログラムの概要について、適宜図や写真等も挿入し1ページにまとめて記載して提出してください。

※6 取組概要以外の補足事項（例えば、体制・計画に関する事項や、自己点検・評価に関する事項など。）について、適宜図や写真等も挿入し2ページ以内にまとめて記載して提出してください。

※7 ①～⑦の必要書類を順番に並べて1つのファイルにまとめてください。（申請様式は様式1～5もしくは様式1～6を順番に並べてください。）1つにまとめたPDF形式のファイルには、1ページ目から最後のページまで、必ず通し番号を中央下部に付してください。

（※①、⑥、⑦は申請様式一式として、認定又は選定後に、各申請機関のHPにおいて公表してください。）

## (2) 申請区分に応じた提出すべき必要書類

### ① 応用基礎レベルのみに申請する場合

#### 1) リテラシーレベルの認定が既に有る場合

- ・ 1. (1) ①様式 1 から様式 3
- ・ 1. (1) ②, ③, ⑥から⑧

※ プログラムを改善・進化させるための体制を定める規則や体制等が応用基礎とリテラシーで相違する場合

- ・ 1. (1) ①様式 1 から様式 5
- ・ 1. (1) ②から⑧

#### 2) リテラシーレベルと同時の申請の場合 (プログラム名称・プログラムを構成する授業科目が応用基礎とリテラシーで同一)

- ・ 1. (1) ①様式 2
- ・ 1. (1) ②から⑦ (必要に応じてご提出ください)

なお、リテラシーレベルの必要書類の詳細につきましては、【数理・データサイエンス・A I 教育プログラム認定制度 (リテラシーレベル)】【MDASH -Literacy】申請要領をご確認ください。

#### 3) リテラシーレベルを申請しない・認定を受けていない場合 (リテラシーレベルの申請書類が一部必要)

- ・ 1. (1) ①様式 1 から様式 5
- ・ 1. (1) ②から⑧
- ・ リテラシーレベル申請要領 : 1. (1) ①様式 2
- ・ リテラシーレベル申請要領 : ②及び③

### ② 応用基礎レベルプラスの申請をする場合

上述の必要書類に加え、以下の申請様式を提出

- ・ 1. (1) ①様式 6

### <リテラシーレベル申請書類対応表>

「数理・データサイエンス・A I 教育プログラム認定制度 (リテラシーレベル)」説明会資料 2 頁

URL : [https://www.mext.go.jp/content/20210324-mxt\\_senmon01-000012801\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210324-mxt_senmon01-000012801_1.pdf)

### <応用基礎レベル申請書類対応表>

「数理・データサイエンス・A I 教育プログラム認定制度 (応用基礎レベル)」説明会 3 頁

URL : [https://www.mext.go.jp/content/20210324-mxt\\_senmon01-000020844\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210324-mxt_senmon01-000020844_1.pdf)

## 2. 提出上の留意事項

- ① リテラシーレベルに同時に申請する場合であっても、応用基礎レベルの「①申請様式 (Excel 形式)」のファイルにリテラシーレベルの様式・シートを追加せず、応用基礎レベルの申請ファイルは別にしてください。
- ② 提出しない又は省略可能な様式がある場合、「①申請様式 (Excel 形式)」において、対象となる様式のシートを削除して下さい。また、提出しない又は省略可能な様式及び削除した様式については、「⑧①～⑦一式 (PDF 形式)」においても不要です。
- ③ PDF の作成に当たっては、原則元データから直接 PDF 形式へと変換してください。(スキャナ等から PDF 形式への変換はご遠慮ください。)

### 3. 申請受付期間

令和4年3月15日（火）～令和4年5月20日（金） 17:00 締切

### 4. 提出方法

申請受付期間内に、指定の URL に申請ファイル一式をアップロードし、アップロード完了後、「申請連絡用フォーマット」の内容をメール本文に記載のうえ、指定のメールアドレスへ送信してください。

#### (1) 申請ファイル一式のアップロード

以下、指定 URL に申請ファイル一式をアップロードしてください。

指定 URL : <https://mext.ent.box.com/f/b30e5f42cd04423cab34ef51c547e669>

zip ファイル名 : (大学名または高専名) .zip

○zip ファイルに保存するフォルダ

・リテラシーレベル : 01(大学名または高専名)\_リテラシー

・応用基礎レベル (大学全体) : 02(大学名または高専名)\_応用基礎 (大学全体)

・応用基礎レベル (学部全体) : 03(大学名または高専名)\_応用基礎 (○○学部・学科)

※ 応用基礎 (○○学部・学科) については、申請がある学部・学科ごとにフォルダを作成すること。

○申請ファイル一式 (ファイル名と提出形式)

① 「(2) ① 3) リテラシーレベルを申請しない・認定を受けていない場合」以外の提出書類の種類等

提出書類の種類とファイル名(「」は不要)	提出形式
① 申請様式 「01_(大学名または高専名)_申請様式_応用基礎」	Excel
② 令和3年度のシラバス等 「02_(大学名または高専名)_シラバス」	PDF
③ 令和3年度の「認定教育プログラム」が全学部等が開講されていることがわかる資料 「03_(大学名または高専名)_全学部等が開講されていることがわかる資料」	PDF
④ プログラムを改善・進化させるための体制(委員会・組織等)の設置規則等 「04_(大学名または高専名)_プログラム改善体制規則」	PDF
⑤ 自己点検・評価を行う体制(委員会・組織等)の設置規則等 「05_(大学名または高専名)_自己点検・評価体制規則」	PDF
⑥ 取組概要 「06_(大学名または高専名)_取組概要」	PowerPoint
⑦ その他補足資料 「07_(大学名または高専名)_その他補足資料」	PowerPoint

⑧ ①～⑦一式 「08_(大学名または高専名)_一式」	PDF
--------------------------------	-----

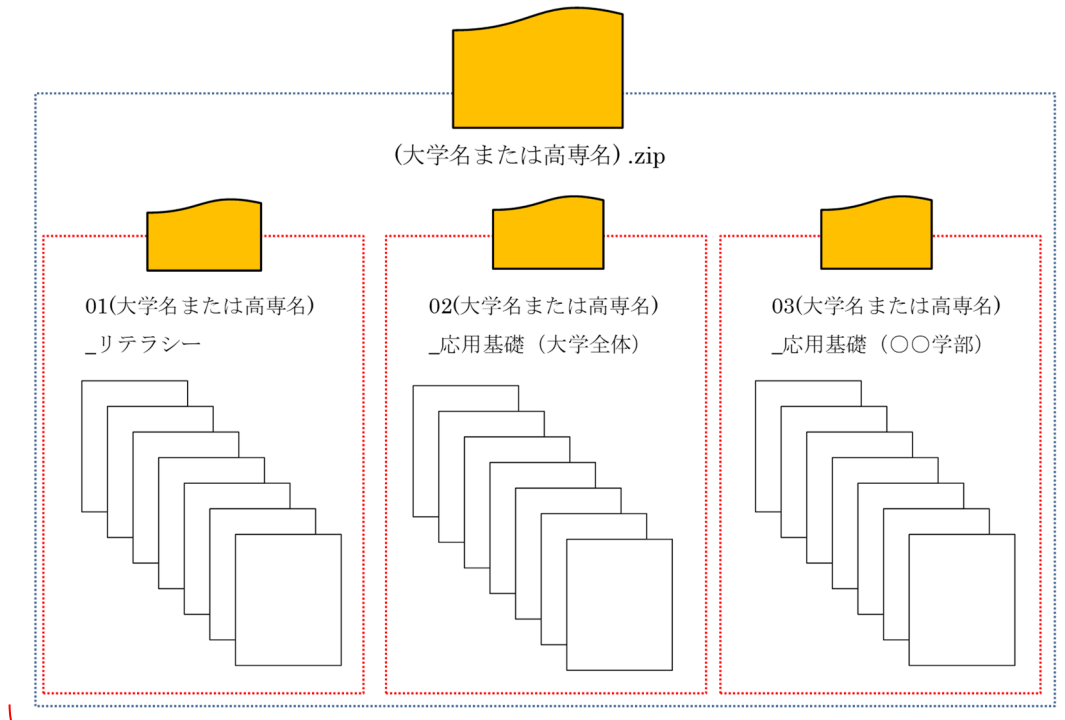
② 「(2) ①3) リテラシーレベルを申請しない・認定を受けていない場合」の提出書類の種類等

提出書類の種類とファイル名(「」は不要)	提出形式
① 申請様式 「01-1_(大学名または高専名)_申請様式_応用基礎」 「01-2_(大学名または高専名)_申請様式_リテラシー」	Excel Excel
② 令和3年度のシラバス等 「02-1_(大学名または高専名)_シラバス_応用基礎」 「02-2_(大学名または高専名)_シラバス_リテラシー」	PDF PDF
③ 令和3年度の「認定教育プログラム」が全学部等に開講されていることがわかる資料 「03-1_(大学名または高専名)_全学部等に開講されていることがわかる資料_応用基礎」 「03-2_(大学名または高専名)_全学部等に開講されていることがわかる資料_リテラシー」	PDF PDF
④ プログラムを改善・進化させるための体制(委員会・組織等)の設置規則等 「04_(大学名または高専名)_プログラム改善体制規則」	PDF
⑤ 自己点検・評価を行う体制(委員会・組織等)の設置規則等 「05_(大学名または高専名)_自己点検・評価体制規則」	PDF
⑥ 取組概要 「06_(大学名または高専名)_取組概要」	PowerPoint
⑦ その他補足資料 「07_(大学名または高専名)_その他補足資料」	PowerPoint
⑧ ①～⑦一式 「08-1_(大学名または高専名)_一式_応用基礎」 「08-2_(大学名または高専名)_一式_リテラシー」	PDF PDF
※ ⑧ ①～⑦一式資料 リテラシーレベルの申請書類は、応用基礎レベルの資料とは結合せずに、リテラシーレベルとして一式資料を作成ください。	

## ○提出方法

提出する申請ファイル一式（zip ファイル）は、以下のフォルダ構成で作成して下さい。

なお、リテラシーレベルと同時に申請する場合、リテラシーレベルの申請要領も合わせて御確認ください。



各申請区分に応じたフォルダ内に、必要書類を保存してください。

※「リテラシーレベルを申請しない・認定を受けていない場合」の提出書類は、応用基礎の申請区分のフォルダに保存の上、提出してください。（リテラシーレベルのフォルダを作成する必要はありません。）

## (2) アップロード完了のメール連絡

申請ファイル一式のアップロード完了後、以下の「申請連絡用フォーマット」の内容をメール本文に記載のうえ、下記の宛先まで、メールで送信願います。

===== 申請連絡用フォーマット =====

1. 学校名：
2. 申請内容
  - (1) リテラシーレベル
  - (2) 応用基礎レベル
  - (3) 両方

===== 以上 =====

宛先：[ml-mdash@mext.go.jp](mailto:ml-mdash@mext.go.jp)

件名：（大学名または高専名）申請：数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度

※リテラシーレベルと応用基礎レベル両方に申請する場合、アップロード完了のメール連絡は1通にまとめてご連絡ください。（リテラシー、応用基礎、それぞれ送信する必要はありません。）

※アップロード完了のメール受信確認後、翌営業日から起算して3営業日以内に、文部科学省または文部科学省より本認定制度に係る事務手続きの業務委託を受ける会社（株式会社アイフィス）より送信者に対して受領を通知します。そのため、それまでに連絡がない場合は、以降至急電話（03-6734-4750）でご連絡ください。

以上